

ありよし

校訓： 創造 友愛 鍛練

令和8年度 学校だより

令和8年4月13日
千葉市立有吉中学校

Tel: 043(293)2600



今年の桜も、新年度のスタートにちょうど良いタイミングで満開となりました。正門前の大きな桜の木も、子供たちの進級・入学を祝うかのように咲き誇っています。本校も17名の職員が新たに着任し、令和8年度をスタートさせました。今年度も保護者や地域の皆様と連携を図りながら、子供たちにとって安全・安心な教育環境づくりに努め、全職員が一丸となって子供たちの成長を支え、教育活動を進めてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



令和8年度のスタートにあたって ~入学式 学校長式辞より抜粋~

校長

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を全職員ならびに在校生一同、心より歓迎いたします。新入生の皆さんは、先日まで小学校6年生として各小学校のリーダーとなり活躍していたことと思います。本日から有吉中学校の生徒として新たな一歩を踏み出しますが、小学校で身につけた力を存分に発揮してほしいと思います。そして、義務教育の集大成である中学校生活を充実した三年間にしてください。

そのために大切になるであろう、二つのことについて本日はお話します。一つ目は、中学生として心がけてほしいことです。よく知・徳・体といわれますが、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」、この三つをバランスよく身につけてほしいと思います。中学校三年間は、体が大きく成長する時期ですが、同時に学力や心の面でもバランスよく成長してほしいです。そのためにも、どうぞ規則正しい生活を継続してください。中学校生活では部活動も始まり、学習時間も増えていきますが、三食の食事や十分な睡眠時間は削ることなく、大事にしてほしいと思います。そのことが体の成長を支え、ひいては「確かな学力」「豊かな心」を含めたバランスよい成長へつながっていくものと信じています。学力や心は、体の成長のように目で見ることができませんが、体の成長と合わせてバランスよく身につけ、一步一步、大人になるための準備を進めていきましょう。

次に二つ目です。二つ目は、有吉中学校の生徒として心がけてほしいことです。それは、自分を大事にするとともに、周りの人たちも大切にすることです。これは、本校の目指す生徒像の一つでもあります。自分をよく理解し、自分自身を大切にできる人は、周りの人のことも価値ある存在として尊重し、大事にできるものです。人には得意なことや苦手なことがあるなど、人それぞれです。そういった人たちが集まって社会生活や学校生活を送っていきますので、お互いを思いやり、協働したりすることが重要となります。特に、中学校では部活動が始まったり、授業が教科担任制になったりするなど変化が多く、また、三年後には自分自身の進路選択と向き合っていくこととなります。時には、頑張ろうとすればするほど、うまくいかず思い悩んでしまう時期があるかもしれません。そんな時こそ、家族や先生、友達に相談するという方法があることを忘れないでください。自分と仲間を大切にし、手を取り合いながら、本日から中学校生活を一步一步着実に、ともに歩んでいきましょう。

それでは、新入生の皆さんにとって、今後の中学校生活が充実した毎日になりますことを心から願い、式辞いたします。

新入生誓いの言葉

新入生代表

暖かい春の風がふいて、四季の道にはたくさんの花々が咲き始めました。私たち新入生は、今日有吉中学校に入学しました。今、私たちは、中学校生活にむける夢と希望であふれています。

これから始まる中学校生活には、小学校になかった活動がたくさんあります。中でも、部活動や生徒会活動など、先輩の皆さんと一緒に、目標に向かって頑張ってくることがとても楽しみです。その他にも、体育祭では学級対抗リレーがあり、合唱コンクールではクラスごとの発表があると聞いています。

学級対抗リレーではクラスで一丸となり、みんなで助け合って走り切りたいです。また、合唱コンクールでは、思いを一つにして、ステージいっぱいきれいな歌声を響かせたいです。いろいろな行事に先輩の皆さんや、新しい仲間たちと活動できることを楽しみにしています。

学習では、小学校になかった定期テストが始まり、学習内容も難しくなります。特に数学は、複雑な問題を解けるように、予習や復習などをして頑張りたいです。

これからの中学校生活の中で、戸惑うことや悩むことがあるかもしれません。その時は先生方や先輩の皆さん、新しい仲間たちにアドバイスをいただき、成長につなげていきたいと思います。今の喜びや嬉しさを忘れず、今日からは有吉中学校の生徒として、自覚と責任をもって行動していくことを誓います。

歓迎の言葉

在校生代表

あたたかい春の日差しが、私達の新しい出会いを迎え入れてくれる。そんな季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんのご入学を心待ちにしていました。

まだ着慣れない一回り大きい制服に身を包む皆さんは中学校生活に様々な期待や不安を抱いていることでしょう。二年前の私も、皆さんと同じ気持ちでした。新しい環境でやっていけるだろうか。勉強についていけるだろうかといった不安がありました。ですが、心配しなくて大丈夫です。皆さんは必ず、心を許し合える友達や、何でも話せる先生に巡り会えることでしょう。何かわからないことがあったら、いつでも先輩や先生に聞いてください。

ここで、皆さんに少しですが有吉中学校の紹介をしようと思います。中学校では、教科ごとに担当の先生が異なるため、様々な先生と関わりをもつことができます。また、小学校とは違い、一年に定期テストが四回あるので、その時には自分の努力を実感できるでしょう。また、皆さんが一番楽しみにしているであろう部活動について紹介します。部員全員で一つの目標に向かって練習する部活動や個人の「好き」を追求する部活動など、有吉中学校にはたくさんの魅力的な部活動があります。自分の入る部活動を決めるのは難しいと思いますが、気になる部活動に積極的に体験入部してみてください。

最後に学校行事についても紹介します。五月には青春の醍醐味であろう体育祭があり、クラス一丸となって勝利を目指す貴重な経験ができます。また、秋には合唱コンクールがあります。最優秀賞を目標に練習する日々はかけがえないものになるでしょう。新入生の皆さんと一緒にこれからの学校行事を盛り上げられることを私は楽しみにしています。

皆さんより少し先に中学校生活を送っている私から、一つだけ伝えたいことがあります。それは、「ここで出会った仲間や過ごした時間を大切にしてほしい。」ということです。中学校生活の3年間はあっというまに過ぎていきます。なので、一つ一つの行動を大切にしてほしいです。小学校と環境が大きく変わる中学校生活。今不安に思っていることも、来年には笑い話になっているでしょう。すぐに馴染めなくても大丈夫です。必ず小学校で学んだことがためになるでしょう。私たちと共に中学校生活を楽しく、充実させたものにしましょう。皆さんの中学校生活がよい思い出となることを願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

●ステップルームについて

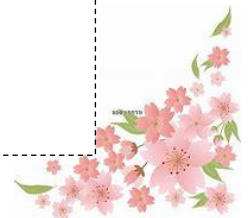
ステップルームでは、教室に入れない生徒に対する教育相談や居場所づくりの一環として、個別または小集団での活動により、集団生活への適応力や自立心を養います。また、生活リズムを整えさせながら教室での生活に復帰することができるように支援します。ステップルーム登校に関するご質問などございましたら、担任までご相談ください。

〈ステップルーム入級までの流れ〉 **入級申請** → **試行通級** → **面談** → **正式入級**

●力になります！心配なことはぜひご相談ください

年度当初は、心と体の疲れが出やすい時期です。お子さんの学校生活でご心配なことやお困りのことがありましたら、まずは担任へご相談ください。内容によっては管理職や専門職の職員もお話を伺いますので遠慮なくご相談ください。

- 相談全般・・・まずは担任へ
- 給食（アレルギーも含む）・・・担任・養護教諭・給食指導主任
- 発育や保健に関する相談・・・担任・養護教諭
- 就学援助に関する相談・・・事務・就学援助担当
- 心の相談・・・スクールカウンセラーへの予約【SC・担任・学年主任】
- 部活動の相談・・・部活動顧問



●学校・家庭間連絡システム(すぐーる)の運用について

千葉市では千葉市立学校共通の学校・家庭間連絡システム「すぐーる」を導入しています。学校からは緊急連絡やお知らせの配信、保護者の皆様からは毎朝の遅刻・欠席連絡機能として運用しますので、登録をお願いします。なお、登録を見合わせる方は、緊急時の連絡方法を確認しますので、担任までご連絡ください。

『すぐーる』での遅刻・欠席連絡は、当日の午前8時までをお願いします。

登録の方法について何かご不明な点などございましたら、以下のコールセンターまでお問い合わせください。

バイザー株式会社コールセンター（0570-783-773）

受付時間 9：00～17：00（土日・祝日及び会社休業日を除く月曜から金曜）

●4月は生命(いのち)の安全教育月間です

千葉市では、子どもたちが性暴力の加害者や被害者、傍観者にならないよう、教育・啓発活動の充実、相談体制の強化を進めています。毎年4月を「生命（いのち）の安全教育月間」とし、子どもたちに①生命（いのち）の尊さやすばらしさ、②自分を尊重し大事にすること（被害者にならない）、③相手を尊重し大事にすること（加害者にならない）、④一人一人が大事な存在であること（傍観者にならない）を発信していきます。本校では、「子どもの権利」についての学習、プライベートゾーンについて及び自分の身を守るための学習、動画教材による啓発を実施いたします。また、定期的に「子どもにこにこサポート」の案内を配付していきます。保護者の皆様におかれましては、子どもの性暴力被害防止のため、「生命（いのち）の安全教育」について、ご理解とご協力をお願いいたします。

●「学校セーフティーウォッチャー」の活動について(お願い)

毎年、近隣でも不審者情報が寄せられています。生徒たちの安全を見守るための「学校セーフティーウォッチャー」につきましては本校では保護者の方全員の登録をお願いしております。「地域の子どもは地域で守る」を基本に保護者、地域、学校が連携して取組を行っていますので、ご協力をお願いします。具体的な活動につきましては以下を参考にできる範囲でご協力ください。



○実施日時：長期休業期間を除いた生徒が出席を要する日

登校時間帯 7:40~8:10 下校時間帯 16:00~17:00 及び完全下校時間後~30分

○実施方法

「やまもも会」より配付されている名札の「パトロール」と書かれた方を上にして首からかけてください(様々な抑止効果が期待できます。)活動場所は固定していません。通勤時、買い物や散歩・ジョギング中に見守るなど、無理のない範囲でお願いします。

●合理的配慮という言葉を知っていますか？

合理的配慮とは、すべての人が等しく社会に参加できるように配慮することを意味します。どんな事情をもつ人であっても、人権と基本的な自由を当たり前に行使できるように環境の調整・変更を行います。ここでいう”どんな事情をもつ人”とは、特に障害特性をもつ人のことを表しています。障害のある人といっても、その症状や特性、必要な配慮は人によって様々です。大切なのは、一人一人の特性に合わせた配慮を行っていることを、周囲の人が正しく理解することです。

本校においても、次のような合理的配慮への取組を行っています。

- ギガタブで板書事項を撮影し、記録する。
- ワークシートやテスト用紙等を拡大する。
- 黒板にタイマーや学習の流れを表示する。
- テスト問題の漢字にルビを振る。
- 次月の学習内容等を配付する。
- イヤーマフを着用し、雑音を軽減する。
- クールダウンするための小部屋を確保する。



これからも障害の有無に関わらず、一人一人が過ごしやすい学校生活を実現するために、個々の困り感を受け止めてもらえる学校・学級づくりを進めてまいりたいと思います。学校に合理的配慮の提供を求める場合には、まずは学級担任に申し出てください。

4月の主な行事予定

13日(月)	避難訓練 給食開始	22日(水)	学年会 完全下校
14日(火)	発育測定 市教研 1年給食説明会 個人写真撮影	23日(木)	正式時間割開始
15日(水)	専門委員会 尿検査一次		全国学力学習状況調査(国語・数学)
16日(木)	仮時間割開始 中央委員会	24日(金)	1年歯科検診(HABC)
17日(金)	職員会議 完全下校	27日(月)	学年保護者会・学級懇談会・修学旅行保護者説明会 やまもも引継ぎ 部活動再登校
20日(月)	3年歯科検診(HABC) 3年全国学力学習状況調査(英語)		28日(火)
21日(火)	臨時中央委員会	30日(木)	全国学力学習状況調査(英語・話すこと)